

自分や大切な人を守るために

兵庫県に4度目の緊急事態宣言が発令されました。

自粛、自粛で、もう政治家の声は心に響かなくなっています。

しかし、ご自身や大切な人を守るため、今一度感染防止対策に取り組みませんか。

8月19日、兵庫県において2日連続で1000人を超える感染が発表されました。三木市を含む北播磨地域でも、連日2桁の感染症患者が確認され、緊急事態の真ただ中にあります。

この拡大を何としてもくい止めるため、若い世代の方々をはじめ一人ひとりが、より一層の感染対策の徹底をしなければなりません。

三木市では、皆さまのご協力のもとワクチン接種が順調に進んでおり、8月18日現在の県発表資料によると、1回目の接種率は、県内で人口5万人を超える市では最も高く52.28%です。

引き続き、全力でワクチン接種をすすめてまいりますので、ご協力をお願いいたします。ワクチン接種は発症と重症化リスクを下げます。特に若い方の積極的な接種への参加をお願いします。

ご自身や大切な方の命にかかわる問題であり、感染してからでは遅いのです。

一日でも早くかつての日常をとり戻すことができるよう、一緒に頑張ってください。

令和3年8月20日

三木市長 仲田一彦